

厚生病院だより

ほほえみ

広報誌

第97号

2026 7. 1

Topics

- 副院長就任あいさつ
- 看護部長就任あいさつ
- ご寄付のお願い
- 研修医の紹介
- 診療報酬改定のお知らせ
- 市民公開講演の開催について



PHOTO：令和8年度 新入職員研修の様子

基本理念

信頼され、心が通う地域医療



桐生厚生総合病院
KIRYU KOSEI GENERAL HOSPITAL

〒376-0024 群馬県桐生市織姫町6番3号
TEL:0277-44-7171(代) FAX:0277-44-7170
URL: <https://www.kosei-hospital.kiryu.gunma.jp/>



(編集 院外広報編集委員会)
登録商標第6959501号

副院長就任

あいさつ



うえい たかとし
副院長・泌尿器科 上井 崇 智

皆様こんにちは。

令和8年4月1日より副院長拝命いたしました上井崇智と申します。上井（うえい）という名字はシンプルながら珍しいですよ。幼少期より高頻度で“かみい、うわい、あげい、ジョーイ”等、間違え経験値はとても高く、“井上、土井”といった変化球にも対応しますのでご心配なく。

泌尿器科医として2006年に桐生厚生総合病院に赴任し、早くも21年目になります。もともと医師人生を臨床で全うする志を持っていましたが、この度副院長として運営側から病院を見つめる機会を頂きました。肩書きが変わっても中身がすぐ変わる訳ではありません。偉そうなことは書けませんが、かといって当たり障りのない挨拶でお茶を濁すのもどうかと思い、皆様に親しみを持って頂きたい自己紹介させていただきます。

趣味はランニング、キャンプ、ボードゲーム。大学時代はラグビー部という根っからのアウトドア人間ですが、私以外の家族は超インドア、且つデジタル派。そのためランニングはともかく、キャンプもボードゲームもソロで楽しまざるを得ない日々を送っています。父親が愛知県出身という家柄のおかげで生まれた時から中日ドラゴンズファン、院内PHSにさりげなくファンクラブ限定ストラップを付けアピールしていますが、皆様の中にも絶対いると思われる隠れ中日ファンからの耳打ち歴は残念ながら未だ一度たりともありません。

さて、皆様にとって、桐生厚生総合病院はどういった存在でしょう。病院は地域の安定した生活に必要なインフラです。つまり当院は欠かせない存在でなくてはなりません。

『85歳以上人口の増加や全体人口減少が更に進む2040年とその先を見据え、全ての地域、世代の患者が、適切に医療、介護を受けながら生活し、必要に応じて入院し、日常生活に戻ることができ、同時に医療従事者も持続可能な働き方を確保できる医療、介護提供体制の構築』

これが総務省の発表している日本の医療提供体制の現状と目指すべき方向性です。

言い得て妙な文章ですが、そこには経営的に大きなジレンマが存在します。

物価に追いつかない診療報酬、都市部偏在に伴う医師不足、そして当院に関して言えば病院施設の老朽化など…。

私の趣味はソロで完結しますが、今後も当院が欠かせない存在であり続けるためには、皆様のご協力とご理解も必要になります。アウトドア派、インドア派問わず、皆様と一緒に良い病院にできたらと思っていますので宜しくお願いいたします。

最後に、前述ランニングが日課にて、毎朝早朝から桐生、みどり市界隈を走っております。見かけましたら気軽にお声がけください。覚えて頂いていますか？名字は“うえい”です。



看護部長
武田 智子

看護部長就任 あいさつ

このたび、4月1日付で看護部長に就任いたしました武田智子（ただけともこ）と申します。歴史ある桐生厚生総合病院の看護部を引き継ぐということで、その重責に身の引き締まる思いです。これまで前任の看護部長により築きあげられてきた素晴らしい基盤の上で、さらなる看護の質の向上を目標に、微力ながら全力を尽くす所存です。

当院は「信頼され、心が通う地域医療」という理念を掲げています。その中で看護部は、地域のみなさまに寄り添い、「地域とつながる温かい看護」に向け、専門職としての自律を目指しています。生活背景や価値観が多様化する現代において、看護の本質である「その人らしさを支えるケア」をより丁寧に実践し、看護の専門性を発揮することを目指しています。

今季は、地域医療を支える看護師としての専門性を磨き、高い倫理観を持って看護に取り組めるよう、教育体制の充実やキャリア支援を強化・継続してまいります。また、一人ひとりの看護職員がやりがいを持ち、いきいきと働き続けられるよう、心理的安全性を高め、互いを支えあう組織文化を育んでいきます。

どのような時代にあっても、看護の根幹は思いやり、優しさです。職員が笑顔で、やりがいを持って働ける環境こそが、質の高い看護を生み出すと考えています。そして、看護の力を発揮するためには、看護職員自身の「こころ・からだ・社会的なつながりが健やかで満たされている状態（ウェルビーイング）」を保つことが重要です。そのために、職場の声に耳を傾け、風通しの良い看護部を創造してまいります。

桐生市・みどり市の中核病院として、地域の皆さまに信頼され、選ばれ続ける病院であるために、引き続き、他部門との協力体制のもと医療に貢献してまいります。今後とも、地域の皆さまの温かいご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

地域の医療を、未来へつなぐ力に ～ご寄付のお願い～

桐生厚生総合病院は、開設以来90年以上にわたり地域の皆さまに支えられてきました。

桐生保健医療圏（桐生市・みどり市）で唯一の公立病院として、急性期医療・がん医療・救急医療・周産期医療・災害医療など、地域の命を守る医療を担っています。

近年は、人口減少と少子高齢化社会が進み、高齢者人口がピークに達する「2040年問題」を迎える中で、様々な課題や資材費の高騰により、医療環境は厳しさを増しています。

皆さまからのご寄付は、療養環境の整備、医療資機材の購入、職員研修の充実などに活用され、より良い医療の実現に役立てられます。温かいご協力をお願い申し上げます。

あなたのご支援が、
地域医療の未来を支える大きな力になります。





研修医の紹介

★4月から桐生厚生病院でお世話になっています。前橋市出身です。美味しいものを食べたり飲んだりするのが好きなので桐生グルメをたくさん見つけたいです。2年間の研修も全力で頑張ります！よろしくお願いします。【櫻澤 このみ】

★みどり市出身で、秋田大学を卒業しました。現在は研修医1年目として日々研鑽を積んでおります。将来は外科医を志し、患者さん一人ひとりに寄り添った医療を提供するとともに、地元の地域医療に貢献できるよう努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。【坂口 慶太】

★高崎市出身、杏林大学を卒業しました。スポーツ全般が趣味でとにかく身体を動かすことが大好きです。研修期間中に堀マラソン

大会などに参加し地域の方々と交流する機会を増やしていきたいと思っています。信頼される医師になれるよう精進して参りますので、よろしくお願いいたします。【大西 景】

★出身は高崎市です。趣味はテニス、サッカー、将棋などです。2年間の研修を通して、できるだけ多くの知識と手技を身に付け、患者さんの役に立てる医師になりたいと考えております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。【渡 洋登】

★出身は前橋市で、群馬大学を卒業しました。桐生の豊かな自然と文化の元で日々学びと経験を積み、地域に貢献できる医師になれるよう精一杯努めて参りますので、よろしくお願いいたします。【今成 健太】

★東京出身で、獨協医科大学を卒業しました。小さい頃は沼田市で過ごしおり群馬には親しみがありません。2年間の研修で様々なことを学びながら、少しでも地域に貢献できるよう努めていきたいです。患者さんに寄り添った診療ができるよう、ひとつひとつの経験を大切にしていきたいと思っています。これからどうぞよろしくお願いいたします。【星野 智】



令和8年度 診療報酬改定のお知らせ

～より質の高い医療と、安心できる生活のために～

令和8年6月より、国が定める医療サービスの価格「診療報酬」が改定されました。今回の改定は、皆様が地域でより質の高い医療を受けられるための大切なアップデートです。



ここが変わりました！

- **より安全な医療へ（マイナ保険証の活用）** マイナ保険証の利用により、お薬の履歴などを正確に把握できるようになります。データに基づいた、より安全でスピーディーな診察が進みます。
- **「チーム医療」の強化** 医師・看護師・薬剤師など、多くの専門職がチームで患者様を支える体制が強化されました。入院から退院後の生活まで、より手厚いサポートが可能になります。
- **医療の未来を守る「働き方改革」** 医療スタッフの働く環境を整えることで、24時間365日、安全に救急医療を提供し続けられる体制を維持・強化していきます。

窓口負担について

改定に伴い、お支払い額に数十円～数百円程度の変動が生じる場合があります。これは最新の医療体制を整え、皆様の健康を守り続けるためのものです。ご理解とご協力をお願いいたします。

第33回 桐生厚生総合病院 市民公開講演 がん在宅診療最前線

参加費無料

申込不要

日時 2026年8月1日(土)
14:00~16:00 (開場 13:30)

場所 美喜仁桐生文化会館 スカイホールA

司会: 岡本 亘平 (桐生厚生総合病院 泌尿器科診療部長)

講演1: 「どこで出来るの緩和ケア」

演者: 桐生厚生総合病院 緩和ケア認定看護師
五十嵐 千代子



講演2: 「訪問看護が出来ること」

演者: 桐生厚生総合病院 訪問看護ステーション「桐の芽」
管理者 村田 絹代



特別講演: 「がん」の方の在宅医療 ～大切なこと～

演者: 北川内科クリニック 副院長 北川 隆太先生



2012年3月 広島大学医学部卒業
2012年4月 呉医療センター・中国がんセンター
(初期臨床研修)
2014年4月 順天堂大学消化器内科
2020年4月 梶原診療所・オレンジほっとクリニック
2023年4月 北川内科クリニック副院長
資格一覧
在宅医療専門医・指導医
消化器病専門医 消化器内視鏡専門医
肝臓専門医 認定内科医 医学博士

【お知らせ】状況によっては変更となる場合がございますので、ホームページをご覧ください。
主催 桐生厚生総合病院 (令和8年度がん診療連携拠点病院機能強化事業)
後援 桐生市医師会 (日医会生涯教育講座単位 0.5単位) 桐生薬剤師会
【お問い合わせ先】TEL: 0277-44-7150 (地域医療連携室)

後日、ホームページにて配信させていただきます。

駐車場は、桐生厚生総合病院駐車場または美喜仁桐生文化会館立体駐車場をご利用ください。